

あいさいの家 地域連携推進会議（報告）

日時：令和7年9月22日（月）11:00～12:30

場所：あいさいの家さくら・あおば（会議）、あおい（見学あり）

出席：A氏（利用者）

B氏（利用者家族）

C氏（丸島地区民生委員・児童委員）

D氏（愛西市社会福祉課）

E氏（他法人共同生活援助事業所 施設長）

F氏（管理者）

G氏（サービス管理責任者）

1、開会・あいさつ（趣旨説明）

- ・F氏：地域連携推進会議は今年度から各グループホームでの実施が義務化されています。趣旨は、地域の方々の声を取り入れ、健全な運営につなげることにあります。「あいさいの家」は昨年度、「家」と「いえ」に分割しており、地域への周知が十分ではありません。本日は、活動や運営状況をご紹介し、忌憚のないご意見をいただきたいと思ます。

2、会議の目的説明

- ・パワーポイントを用いて説明

3、基礎的なお話

- ・パワーポイントを用いて説明

<住み心地について>

- ・G氏：住み心地はいかがですか。
- ・A氏：一部の世話人の声かけがきついです。また、自分は軽度と見られ、何でもできると思われています。しかし、食事や入浴時には他の利用者と同じように声をかけてほしいと思います。
- ・G氏：申し訳ありません。引き続き改善していきます。

<食事について>

- ・C氏：食事はどのように提供されていますか。昼食は弁当を作って持参されるのでしょうか。朝夕食はどうですか。

・G氏：昼食は通所先で弁当屋さんと契約して提供しています。朝夕食はクックチル方式で、個包装された冷凍食品を温めて提供しています。白ご飯は炊き、みそ汁もその都度作っています。

・C氏：実際に食べてみてどうですか。

・A氏：正直、美味しくないと思うこともありますが、美味しいものもあります。美味しいとご飯にかけて食べてしまいます。可能であれば、トマトなどの生野菜も欲しいです。職員からは「できません」と言われました。

・G氏：機会は少ないですが、ご家族からいただく野菜を4住居で分けています。

・C氏：家庭菜園で自分たちで育てた野菜を食べる方法もあります。地元の方に相談すれば、土地や助言をいただける場合もあります。

・G氏：「さくら」の前に芝生を畑にする構想もありましたが、作業所の畑は長続きせず、初心者には難しいです。

・C氏：地域と協力して、植える時期や肥料などを教えてもらいながら進めるのが良いと思います。

・F氏：畑や菜園はやってみたいですが、難しくて手が出せません。今後検討します。

・E氏：利用者さんは自分で意見を言えない方も多く、保護者から野菜提供の希望があったことを思い出しました。意見をどう拾うか再認識できました。

・G氏：意見を聞くため、年1回の家族会で試食を実施しています。薄味でちょうどよいと好評でした。

・E氏：持病や健康上の配慮もあり、個別対応は今後必要だと思います。

・B氏：入居後、体重や偏食の改善が見られ、健康面でも効果がありました。夜中に冷蔵庫を開けることもありますが、健康管理の面で満足しています。

・G氏：作業所の昼食は油ものが多いため、朝夕でカロリー調整が必要な場合があります。乳製品やパン食は献立に少なく、寄付いただいたパンを提供すると喜んで食べています。

・A氏：「今日はパンなの!!」と喜んで早く食べてしまいました。

<職員の勤務体制について>

・E氏：1人休むと回らず大変ですね。若い職員が増えると良いですが。

・G氏：はい、高齢の方が多いです。

・E氏：障害分野は力が必要で、体力的に辞める方も多いです。

4、利用者の日常生活の紹介（写真等を用いて）

・パワーポイントを用いて説明

5、権利擁護について

- ・パワーポイントを用いて説明

6、グループホーム「あおい」見学

7、意見交換

- ・G氏：こうした会議はいかがでしたか。
- ・A氏：自分は初めて参加しました。住居によって違いがあるのだなと感じました。
- ・B氏：1日ありがとうございました。入居当時20代だった子も今では30歳を超え、私も高齢者の部類になりました。今後もいろいろご相談させてください。
- ・D氏：平日の日中は愛西の里を利用されている方が多いと思いますが、他にもいらっしゃいますか。
- ・G氏：愛西の里以外の法人の事業所を利用する方や、実家の家業を手伝われている方もいます。
- ・D氏：平日の昼間は世話人はいない状況ですか。
- ・G氏：はい。なるべく常勤職員1名は配置していますが、夜勤や夜勤明けで対応できない場合は、近隣の愛西の里職員にも協力してもらいながら、体調不良時はここで過ごしていただいています。
- ・C氏：地元行事への参加や交流があると、地域とより関わりながら生活できると思います。お互いにギブアンドテイクで差し入れなどもあり、同じ住民として暮らしていけます。
- ・G氏：グループホームの見学や職員との話はありましたが、実際に利用者や保護者の声を聞く機会はなく、非常に貴重でした。近隣ホームと情報共有し、より良いホームにしていきたいです。

8、まとめ・閉会

- ・F氏：丸島に来て12年になります。地域との交流は避難訓練時の挨拶程度に留まってきました。梶田氏からのご意見は参考になりました。今後も地域とのつながりを深めていきたいと思っています。